



▲雪の降る中を元気に走り出す参加者

南丹市八木運動公園で、大堰川沿いの風景を見ながらジョギングを楽しむ、大堰川ジョギング大会(NPO法人八木町スポーツ協会主催)が行われ、約200人が参加しました。ロードレース1部(2.3km)に95人、同2部(5km)に22人、ファミリージョギング(1.5km)に79人が参加し、寒風の吹く中を沿道からの声援を受けながら勢いよくスタート。ゴール後は地元女性団体の皆さんが用意した「大堰川なべ」が振る舞われ、参加者はアツアツのなべを食べて、お互いの健闘をたたえあい、心と体を温めました。

(1/27) 大堰川ジョギング大会

## 「寒さに負けるな！元気にジョギング」

ふない聴覚言語障害センター創設10周年を祝う記念集会在南丹市園部公民館で開催され、およそ170人が参加しました。式典のあと、手話劇や太鼓演奏などが行われ記念集會に花を添えました。

同センターは、平成9年4月に旧船井郡6町の福祉事業を進める拠点として開所。聴覚や言語に障がいのある方々の生活を支援する施設で、聞こえの検査・補聴器の相談、手話通訳者や要約筆記者の養成・派遣などが行われています。



▲手話劇を披露する口丹手話劇団「ピース」

## 「聴覚や言語に障がいのある方を支える」

(1/19) ふない聴覚言語障害センター10周年記念集會

## 「地域に元気を！人や伝統が息吹く町家工房」

(12/16) 町家工房「息吹」お披露目会・町家工芸市



▲訪れた方々というりを囲んで談笑される高橋代表(右)

園部町本町にある町家工房「息吹」で、京都府地域力再生プロジェクト支援事業の交付金を受けて行った町家の改修工事の完了を機に、近隣住民や行政関係者などを招待して、お披露目会を兼ねた第一回「町家工芸市」が開催されました。この工房は、京都伝統工芸大学の卒業生ら若手職人でつくるNPO法人「京都匠塾」(高橋博樹代表)が昨年3月に開設。歴史とぬくもりのある町家を拠点に、工芸品の創作や、人や文化交流の場として展開されています。自由に見学でき、今後、偶数月には町家工芸市(作品の展示・販売)が行われます。

## 「思いやりとシクラメンの花をプレゼント」

(1/24) 府立農芸高等学校がシクラメンの鉢植えを寄贈

府立農芸高等学校(園部町南大谷)がシクラメンの鉢植え100個を、市内の高齢者福祉施設などに寄贈されました。このシクラメンは、農産バイオ科草花類型の生徒が研究するトレハロース栽培法で栽培されたもので、介護老人保健施設シミズふないの里(八木町)、特別養護老人ホームヴィラ多國山(八木町)、社会福祉法人長生園(園部町)、老人保健施設はぎの里(日吉町)、社会福祉法人美山やすらぎホーム(美山町)にそれぞれ20鉢ずつ寄贈。このうち、シミズふないの里では、生徒から入所者の皆さんに手渡しされ、うれしそうに受け取られました。



▲入所者に花を手渡す生徒ら(シミズふないの里)